

大学教員の適正な年齢構成及び職位構成の実現について

愛知教育大学では、「国立大学法人愛知教育大学教員人事の方針」を定め、大学の理念・ビジョンの実現と目標の達成に向けて、教育研究や社会貢献活動の推進に必要な能力を備える人材を、長期的・多角的な視野に立って、大学の内外から幅広く登用していくため、年齢構成及び人材の多様性を考慮した人事計画を進めています。

特に、大学教員の年齢構成については、教育・研究の質の高度化、地域社会への貢献、組織の活性化等を目的とし、教員養成大学の特色に配慮しつつ、中長期的観点から特定の年齢階層に大きな偏りがないよう、また、職位構成についても、年代構成の適正化に伴い、大学の機能強化に資するバランスの取れたものとして人事配置を進めていくことを基本としています。

1. 年 齢 構 成

(1) 年代構成の目標

	39 歳以下	40 歳～49 歳	50 歳～59 歳	60 歳以上
	20%	30%	30%	20%

(2) 年代構成の推移（実績）

（第3期中期目標・中期計画期間）

（各年度5月1日現在）

年度	39 歳以下	40 歳～49 歳	50 歳～59 歳	60 歳以上
平成28年度	16.5% (39 人)	32.0% (76 人)	36.7% (87 人)	14.8% (35 人)
平成29年度	14.5% (33 人)	30.7% (70 人)	38.6% (88 人)	16.2% (37 人)
平成30年度	11.4% (24 人)	32.8% (69 人)	41.0% (86 人)	14.8% (31 人)
令和元年度	11.2% (23 人)	30.2% (62 人)	42.0% (86 人)	16.6% (34 人)
令和2年度	7.9% (16 人)	30.7% (62 人)	39.1% (79 人)	22.3% (45 人)
令和3年度	8.2% (16 人)	28.0% (55 人)	39.8% (78 人)	24.0% (47 人)

（第4期中期目標・中期計画期間）

令和4年度	8.9% (18 人)	32.5% (66 人)	36.4% (74 人)	22.2% (45 人)
令和5年度	10.0% (20 人)	31.3% (63 人)	34.3% (69 人)	24.4% (49 人)
令和6年度	12.7% (25 人)	31.5% (62 人)	35.5% (70 人)	20.3% (40 人)

(3) 年代構成の将来推計（第4期中期目標・中期計画期間の最終年度）

年度	39 歳以下	40 歳～49 歳	50 歳～59 歳	60 歳以上
令和9年度	15%	30%	35%	20%

※推計については、各年度の退職者と同数を翌年度採用するものと仮定する。

2. 職 位 構 成

(1) 職位構成の目標

	教授	准教授・ 講師・助教	内 准教授	内 講師	内 助教
	45%	55%			

※職位構成の適正化は、年齢構成の適正化に伴う結果として実現を図るものとする。

(2) 職位構成の推移（実績）

（第3期中期目標・中期計画期間）

（各年度5月1日現在）

年度	教授	准教授・ 講師・※助教	内 准教授	内 講師	内 ※助教
平成28年度	44.7%(106人)	55.3%(131人)	38.4%(91人)	13.5%(32人)	3.4%(8人)
平成29年度	44.3%(101人)	55.7%(127人)	43.0%(98人)	10.1%(23人)	2.6%(6人)
平成30年度	46.7%(98人)	53.3%(112人)	41.9%(88人)	10.0%(21人)	1.4%(3人)
令和元年度	49.3%(101人)	50.7%(104人)	41.0%(84人)	7.8%(16人)	1.9%(4人)
令和2年度	46.0%(93人)	54.0%(109人)	46.5%(94人)	6.0%(12人)	1.5%(3人)
令和3年度	47.5%(93人)	52.5%(103人)	45.4%(89人)	6.1%(12人)	1.0%(2人)

（第4期中期目標・中期計画期間）

年度	教授	准教授・ 講師・※助教	内 准教授	内 講師	内 ※助教
令和4年度	50.3%(102人)	49.7%(101人)	39.9%(81人)	6.4%(13人)	3.4%(7人)
令和5年度	47.2%(95人)	52.8%(106人)	41.3%(83人)	7.0%(14人)	4.5%(9人)
令和6年度	44.7%(88人)	55.3%(109人)	42.1%(83人)	8.1%(16人)	5.1%(10人)

※助手を含む